



日本骨髄バンクの現状（2022年5月末現在）

	4月	5月	現在数	累計数
ドナー登録者数	2,930	2,798	538,501	893,179
患者登録者数	171	188	1,757	64,331
移植例数	87[31]	89[26]	—	26,679[1,586]

■5月年代別ドナー登録者数（現在数）

10代 3,579人

20代 85,234人

30代 135,891人

40代 219,628人

50代 94,169人

■5月の20歳未満の登録者 446人

※[]内は末梢血幹細胞移植の実施数（累計数は国際間含む）

■区分別ドナー登録者数：献血ルーム692人、献血併行型集団登録会2,061人、集団登録会0人、その他45人

■末梢血幹細胞移植累計数：1,537件（国内ドナー⇒国内患者、2022年5月末時点）

注）数値は速報値のため訂正する場合があります。

1 創刊30年を迎える骨髄バンクニュースは電子版で発行【告知】

「骨髄バンクニュース No.1」

懐かしのロゴマーク➡



1992年11月から発行している骨髄バンクニュースは、創刊から30年を迎えます。2022年7月発行予定のVol.60号は、パソコンやスマートフォンでWEBコンテンツを楽しむ方が増えていることから、初の試みとしてドナー登録者の皆様に向け、電子版でお送りすることになりました。

詳細は、7月中旬以降に順次お送りするSMS（ショートメッセージ）でご案内いたします。内容もリニューアルしますのでお楽しみに。なお、ご寄付いただいている皆様等には、これまで通りペーパー版を郵送でお届けいたします。

https://www.jmdp.or.jp/about_us/publishing/jmdp_news.html でバックナンバー掲載中

2 舞台「友情」2年ぶりに上演〔23年間で通算642回〕

舞台「友情～秋桜のバラード～」が、2022年5月16日～18日に北とびあ（東京都北区）で上演されました。白血病の転校生をクラスメートが励ますという米国の実話に基づいたヒューマンストーリー。各界の著名人が医師役としてゲスト出演するのが恒例となっており、今回のゲスト高木けい衆議院議員やタレントの彦摩呂さんらが出演しました。昨年はコロナ禍で中止されたため2年ぶりの公演となり、多くの観客が訪れました。上演数は1999年11月の初演から通算642回をかぞえ、千秋楽公演後には座長の鼓太郎さんが「1000回を目指して国内外どこへでも出かけて公演したい」と力強く宣言しました。終演後は、丸坊主姿のキャストが観客を見送りながら、当法人への寄付を呼びかけました。



昨年（2021年）はコロナ禍で中止されたため2年ぶりの公演となり、多くの観客が訪れました。上演数は1999年11月の初演から通算642回をかぞえ、千秋楽公演後には座長の鼓太郎さんが「1000回を目指して国内外どこへでも出かけて公演したい」と力強く宣言しました。終演後は、丸坊主姿のキャストが観客を見送りながら、当法人への寄付を呼びかけました。

<https://new-theaterviking.mystrikingly.com/>

3 コーディネーター募集のお知らせ

当法人では、来年度下記の地域でコーディネーターを募集します。社会貢献の機会として活動していただける方の応募をお待ちします。皆さまの周りにコーディネーターの活動に興味をお持ちの方がいらっしゃいましたら、ぜひ応募のお声掛けをお願いします。

詳しい募集要項は下記ホームページをご覧ください。

https://www.jmdp.or.jp/recruit/post_510.html



■募集の概要

- ①募集地域 北海道：札幌、釧路
東北：青森、岩手、福島
関東：栃木、群馬、茨城、新潟、長野、山梨、東京
中部：愛知、岐阜、富山、石川
近畿：京都、大阪、和歌山
中四国：岡山
九州：北九州、佐賀、長崎、宮崎、大分、沖縄
- ②募集人数 各地域とも若干名
- ③応募資格 原則 25歳以上の健康な方で、骨髄バンク事業を理解し、熱意を持ってコーディネート業務に時間と労力を割くことができる方。ただし、骨髄バンクに登録中の患者さんやそのご家族、特定の患者の支援活動をしている方は除きます。
- ④研修期間 2022年9月中旬～2023年3月
- ⑤応募締切 2022年8月31日(水)必着
- ※書類選考と電話面接を経て受講者を決定します。

4 日本赤十字社が「全国骨髄ドナー登録担当者研修会」を開催

日本赤十字社の「全国骨髄ドナー登録担当者研修会」が2022年5月25日（水）にWEB開催されました。当法人からユースアンバサダーの石井希（いしい のぞみ）氏が、講師として自身の闘病体験を語りました。また、広報渉外部職員が「骨髄バンクの現状と課題」と題して講演しました。石井氏の講演を聴いた受講者からは、「感動してもらい泣きました」という感想もいただきました。

5 骨髄バンク ラッピング仕様支援自動販売機を設置

コカ・コーラボトラーズジャパン株式会社が展開している社会貢献型自動販売機。売上金の一部が当法人へ寄付される仕組みで、同社では2台目となる骨髄バンクデザインのラッピングを施した支援自動販売機が設置されました。設置していただける企業、病院などがございましたら下記へご連絡ください。

◇お問い合わせ先：広報渉外部 募金担当 TEL 03-5280-8111
（平日9時～17時30分）

